

学籍番号	
------	--

氏名	
----	--

## 収入計算書チェックシート

収入計算書の作成に当たっては、奨学金案内 P27-30をよくご確認ください。

(対象：全員)

質問1 あなたは、2023（令和5）年度に学部・大学院等に在籍していましたか。以下にチェックして下さい。

- (1) はい  → 質問1-2へ
- (2) いいえ（社会人等）  → 質問2

(対象：質問1で(1)を選択した方)

質問1-2 令和5年度にあなたの所属していた学部・研究科等の正規の授業料金額を記載して下さい

\_\_\_\_\_ 万円 年額

(対象：質問1で(1)を選択した方)

質問1-3 令和5年度授業料免除を受けていましたか。受けていた場合には授業料免除後の、納付した授業料を記載して下さい。

\_\_\_\_\_ 万円 年額

(対象：質問1で(1)を選択した方)

質問1-4 あなたの授業料は、ご自身で支払われていましたか。ご両親が納付されていましたが、以下にチェックをして下さい。

- チェック
- (1) 父母等から   
→収入額計算書に記載している父母からの給付額に授業料金額が含まれているかどうか、確認下さい
- (2) 自身の所得から   
→収入額計算書に記載している自身の収入額合計と照らして、授業料が含まれているか確認下さい。
- (3) その他（授業料全額免除）

(対象：質問1で(1)を選択した方)

質問1-5 あなたは、令和5年度自宅外通学をされていましたか。されている場合には、下宿代の月額（共益費等込み）を記載して下さい。

- チェック
- (1) 自宅外通学（下宿を行っている）   
\_\_\_\_\_ 万円 月額 →1-6へ
- (2) 自宅通学  →1-7へ

(対象：質問1-5で(1)を選択した方)

質問1-6 自宅外通学をされている場合には、下宿代や生活費（食費等）や教材費等（以下、「下宿代等」の負担者はどなたですか

- チェック
- (1) 父母等から   
→収入計算書に記載している父母からの給付額に下宿代等が含まれているかどうか、確認下さい
- (2) 自身の所得から   
→収入計算書に記載している自身の収入額合計を再確認いただき、下宿代等が含まれているか、確認下さい。
- (3) 自身と両親から   
→父母等が負担している金額分は、収入計算書に記載されている父母等からの給付額に含まれているか、自身の所得分は、収入計算書に記載されている自身の収入額全体を確認いただき、適切な金額が計上されているか確認下さい。

(対象：質問1-6で(2)を選択した方)

質問1-7 自宅通学されている場合には、通学費、教材費、日常生活費等(以下、「通学費等」)の負担者はどなたですか

(1) 父母等から

→父母等からの給付額に通学費等の金額が含まれているかどうか、確認下さい。

※日常生活費は、世帯全体の年間経費を家族数で按分して計上してください。

(2) 申請者自身の所得から

→自身の収入額と照らして、通学費等が含まれているか、確認下さい。

(3) 申請者自身と両親から

→父母等が負担している金額分は父母からの給付額に含まれているか、

申請者自身の所得分は、自身の所得分と照らして適切な金額が計上されているか、確認下さい。

(対象：質問2で(2)を選択した方)

質問2 前年(2023年1月-12月)の所得がありますか

チェック

(1) ある

→ある場合には所得を全て計上して下さい。

(2) ない

→貯蓄の取り崩しや両親からの給付額等に適切な金額が計上されているか、確認下さい。

(対象：全員)

質問3 前年(2023年1月-12月)に奨学金を受給あるいは貸与を受けていましたか

チェック

(1) 受けていた

→受けていた全奨学金の1年間の金額を記載して下さい。

(2) 受けていない

→計上不要です。

※前年に受けていた奨学金が2024年3月で終了している場合には、本年には金額計上不要です。

(対象：全員)

質問4 前年(2023年1月-12月)と比較して、本年(2024年1月-12月)所得変動(見込み)がありますか。

時間数減による収入減等の軽微な修正は所得変動に含みません。

チェック

(1) ある

→ある場合にのみ、本年の所得の記載等が必要となります。

(2) ない

→本年の所得金額の計上は不要です。